

会員だより

首里の庭園池龍譚・円鑑池！

道建協会員の皆様こんにちは。今回は、首里城北側に位置する龍譚池周辺をご紹介致します。休日に健康増進を目的に、私の住んでいる識名から首里城に向かってウォーキング。首里金城町の石畳道を登り、首里城にたどりつくころには、息が上がってしまいます。気持ちはまだ若いつもりですが、膝や腰は悲鳴をあげています。そこで、体力回復・休憩に龍譚・弁財天堂の風情を楽しんでいます。住民？のアヒルが近づいてきて楽しませて頂いております。水面に目を向けると鯉などの魚の群れや泳ぐ亀など自然豊かです。

龍譚は、15世紀、尚巴志が中国からの使者である冊封使一行をもてなすために、造られた庭園池です。首里城内にある龍樋の清水が、円鑑池に流



龍譚池から見た焼失前の首里城（夜景・風景）

松尾建設株式会社 沖縄支店長 辻 健一



円鑑池のアヒルさんと一緒にウォーキング！

れて、さらに龍淵橋の下をくぐりぬけて龍譚に注ぐようになっていきます。琉球王朝・地域の方々に親しまれた龍譚池の歴史・景勝を感じ、個人的には、パワースポットになっています。リフレッシュして、後半戦の帰路に望みます。今月より令和3年度がスタートします。ウィズ・コロナの生活様式と不安な面はありますが、健康・安全・衛生に気をつけながら、皆様とともに頑張っていきたいと思っております。【営業課 小野 良次】

会員だより

うるま市のイベント紹介！

会員の皆様こんにちは。今回は、当社が所属しているうるま市建設業者会がボランティア協力しているうるま市のイベント（フェスティバル）を紹介いたします。

4月には「あやはし海中ロードレース大会」があり、毎年1万人余の参加者があり、全長4.7kmの「海中道路」を走りぬけます。

8月には「うるま市エイサーまつり」があり、前夜祭から本まつりの3日間、与那城総合公園陸上競技場をメイン会場に地元青年会のにーしゃ一たちが盛り上げております。

10月には具志川総合運動公園をメイン会場に「うるま祭り」が開催されます。毎年、メインステージ、サブステージ中心に盛り上がっています。特に市の名物「闘牛大会」は見所の一つです。

私共、建設業者会会員は、これらのイベントの開催に当たり会場周辺の草刈り作業、会場の設営・片付け、路上駐車禁止及び当日の交通規制のカラーコーン設置・撤去作業を行っております。

株式会社 丸石建設 代表取締役 大石根 史



うるま市で開かれるいろいろな催し！

また、うるま祭りではサブステージの運営の協力・出演、サブステージ横で出店（焼き鳥、ヒーシャー汁等）を出して盛り上げています。

今年度は新型コロナウイルス感染防止の為、すべての行事が中止になりましたが、感染拡大が収まり開催の運びになりましたら、会員の皆様、ご家族、友人知人お誘いの上、うるま市のイベントへ遊びにお越しください。



【営業部部長 露木 真也】

活動報告・トピックス



①第175回 道路美化・清掃活動



小春日和？いや初夏だ！

3月16日(火)に、15社、21名の参加を得て第175回道路美化清掃活動を行いました。

今日は、いい天気でした。気温がどんどん上がって汗ばむほどの陽気となりました。もう春を飛び越して初夏の陽気です。道を行き交う人たちも半袖を着ている人が目立つようになりました。

令和2年度最後の道路ボランティアとなりました。それにしても、ポイ捨てが多いですね。



暑い中、いい汗かきました！

企画・広報委員会コーナー



宮古島市瑞福隧道（ずいふくずいどう）

会員の皆様は、宮古島旧城辺町に、瑞福隧道という名称の排水トンネルがある事をご存じでしょうか。

私は平成元年7月から平成3年7月まで、瑞福隧道の老朽化に伴う新排水トンネル（比嘉隧道）を施工しました。

今回はこの両隧道をご紹介します。瑞福隧道は昭和8年に着工し、昭和12年に完成しております。トンネル坑口銘板は右から左に「瑞福隧道」と彫られており、とても趣きがあります。トンネル断面は縦横約2.5m、延長約1kmで、アーチ部分が琉球石灰岩の箇所は、コンクリート覆工されていなかったと記憶しており、掘削は発破掘

瑞福隧道（ずいふくずいどう）



今月の予定

- ①第1回正・副委員長会議
4月9日(金)11:00～13:00
- ②第176回 道路美化・清掃活動
前半グループ 4月20日(火)10:00～
- ③令和2年度会計監査 支部会議室
4月22日(木)13:00～15:00
- ④第1回幹事会 支部会議室
4月27日(火)12:00～13:30

編集室から N・S



4月になりました。いよいよ新年度が始まります。人事異動、入社式、入学式、いろいろな節目があり身の周りが慌ただしくなっています。

今年度はコロナの影響で式の中止や規模の縮小、分散化、回数を2回にするなどの感染予防対策を取ったうえで開催を決めた会社や大学がありました。保護者や在校生の入構制限をしたうえで開催した大学もあります。そのうえで看護大学のようにやむなく式を中止するという決断を下したところもあります。4月は去る人あれば来る人もあり、さまざまな別れがあり、出会いのある月でもあります。コロナ渦の収束がなかなかおぼつかない中で迎える新たな人生の転機。新しい環境で、初めての出会いに胸はずませることも、また、不安を感じることもあるでしょう。それぞれの思いを胸に抱きながら新年度が始まりました。



比嘉隧道（ひがずいどう）の工事完成形

削だったと聞きました。比嘉隧道は縦横約3m、延長約1kmで機械掘削でした。どちらも単勾配の直線となっております。現在比嘉隧道は排水トンネルとして供用しており、坑口まで行くのは困難かと思われます。瑞福隧道に関しては供用しておらず、平成14年に市指定有形建造物に指定され、事前に観光商工課に連絡すれば見学できるそうです。皆様、宮古島に行く機会があれば、瑞福隧道をぜひご覧になって下さい。昭和初期の土木技術に感動すら覚えると思いますよ。

【企画広報委員(株)大城組 土木部長 池田 優】